

平成31年2月備前市教育委員会定例会会議概要

公表版

- 1 開催日時 平成31年2月13日（水曜日）
開会 午後1時30分 閉会 午後3時23分

- 2 開催場所 備前市市民センター 4階 第1会議室

- 3 会議区分 定例会

4 出席委員

議席番号	職 名	氏 名	出欠
1	委 員	高橋 千亜紀	出
2	委 員	更谷 暢久	出
3	委 員	松本 友見	出
4	委 員	永島 英夫	出

5 出席者

職 名	氏 名	出欠
教育長	奥田 泰彦	出
教育部長	川口 貴大	出
文化振興課長	田原 義大	出
教育振興課長	大岩 伸喜	出
学校教育課長	朝倉 健	出
幼児教育課長	波多野靖成	出
社会教育課長	横山 裕昭	出

- 6 付議事件 議案等付議事項のとおり

- 7 会議状況 議事録のとおり
傍聴人 あり 非公開 あり

- 8 署名委員 4番 永島 英夫

- 9 書 記 教育振興課総務計画係長 行正 英仁
教育振興課総務計画係主査 杉山 麻里

- 10 その他 次回開催日時・場所
日時 平成31年3月26日（火曜日）午後3時30分 開会
場所 備前市市民センター 4階会議室

議 案 等 付 議 事 項

区 分	案 件 名	
議案第3号	電算機器借上事業の賃貸借契約締結について	承 認
議案第4号	平成30年度備前市教育関係補正予算の提出について	承 認
議案第5号	平成31年度備前市教育関係予算の提出について	承 認
議案第6号	史跡備前陶器窯跡保存活用計画策定委員会条例の制定について	承 認
報告第1号	交通事故の和解の専決処分について	
報告第2号	待機児童の現状について	

午後1時30分 開会

教育長 委員の皆様には、平成31年2月教育委員会議定例会にご出席いただきありがとうございます。それでは定例会を開催いたします。

ただ今の委員の出席は、全員であります。定足数に達しておりますので、平成31年2月備前市教育委員会議定例会を開会いたします。

本日の教育委員会会議に傍聴を希望されている方がおられます。

備前市教育委員会会議規則第15条の規定により、会議は公開することになっており、教育長の許可をもって傍聴を認めることとします。

なお、議事・発言内容に係る委員会の協議は、申し合わせに沿って行います。

それでは、傍聴人の入室並びに会議の傍聴を許可いたします。

(傍聴人入室)

委員並びに出席職員、そして、傍聴者に申し上げます。

教育委員会会議の議事等会議は、人事、争訟のほか、市議会の議決を経るべき事項の原案、個人・団体情報を公開することで権利利害に影響を及ぼすおそれのある事項、例示いたしますと、問題行動や児童生徒指導上の案件などにあつては、委員会の議決をもって、非公開といたします。

非公開審議の事例は、かなり繁雑にありますので、あらかじめ、ご承知おき願います。

委員会会議規則及び委員会申し合わせにより、議事内容や発言内容に関する指摘は、あらかじめ分かる場合は、教育長から発議し、そうでない場合は、発言途中であっても、委員並びに出席職員からの発言を認めますので、教育長にその旨を告げていただき、私から発議するなど所要の手続きを行いたいと思います。

なお、会議を非公開とする旨の議決があつた場合、休憩中の委員会協議などの場合は、傍聴人は職員の案内に従い、速やかに退室していただきますようお願い申し上げます。

非公開審議又は休憩中の委員会協議が終了し次第、あらためて入室を認め、ご案内いたします。

以上よろしく申し上げます。

それでは、議事に入る前に、12月定例会以降の教育行政の概要、政務について報告いたします。

この時期の教育委員会事務局は、新年度予算のヒアリング、施政方針作成にむけての各課の重点施策の構想等の協議に加え、今年度の総括と新年度に向けての準備等に追われています。

1月30日、浅口市で行われた、岡山県都市教育委員会教育長協議会に参加しました。午前中、鴨方東小学校で働き方改革についての研修と視察がありました。鴨方東小学校では、保護者・地域と連携協働した働き方改革と意識改革を推進しており、時間改善、業務改善、環境改善の3つの視点からプロジェクトチームを組織して取り組みを進め、成果を上げているという報告を聞きました。備前市の学校にも参考とすべき点が見られ、校長会等で周知していきたいと感じました。午後からは、「今までの岡山県の教職員人事の総括について」と「指導主事の資質向上策について」をテーマに県教育長を交え、意見交換を行いました。

1月31日、備前市防災会議に出席しました。地域防災計画の修正が主な議題でしたが、岡山理科大学の西村先生から「小中学校における防災教育の充実について」の提案がありました。その中で、防災教育を新しい教科として取り組んでいる自治体についての紹介がありました。備前市でも、防災教育を教育課程に位置付けて取り組んでいますが、災害時に適切な行動がとれる子供を育成するためには、系統立てた指導が重要になってくることを感じました。

2月5日、6日、8日の3日間、校長最終面談・平成30年度末人事に関するヒアリングを実施しました。それぞれの学校の教育活動のデータをもとにして、今年度の取組の成果と課題について報告を聞き、総括するとともに、来年度の方向性について協議いたしました。どの学校も学校の実態を踏まえ、課題解決のために様々な工夫をしながら取り組んでいる様子が伺えました。十分に成果が上がっていないことについては、教育委員会と連携しながら取り組んでいくことを確認いたしました。

2月9日、旧閑谷学校世界遺産登録推進活動講演会を実施し、出席しました。講演会では、国立教育政策研究所の橋本昭彦先生から「閑谷学校から見る未来の学習」、岡山理科大学の江面嗣人先生から「世界文化遺産と日本の文化財保護法の思想」の講演がありました。教育遺産群の魅力や世界遺産登録へ向けての検討状況などについてお話していただきました。

橋本先生には、「閑谷学校の感動の正体を考える」を目標に話が展開され、自由で主体的

な学びを尊ぶ文化が来る未来に向けて、私たちが何を発信するか考えることが大切であると力説されました。

また、江面先生には、地域に役立つ文化財ということで、文化財をなぜ保存しなければならないのか、文化を外しては新しいまちづくりはできないなど、研究の成果を紹介されました。また、文化財を創造的に活用し、本物による人づくりの必要性も話されていました。

2月11日、第67回えびす駅伝を開催し、参加しました。教育委員の皆様には、寒い中早朝よりご参加くださりましてありがとうございます。当日は朝から積雪があり、2時間遅れの開会となりました。備前中学校の生徒や大会役員の皆様方の努力により、雪かき等の作業が行われ無事に開会することができました。選手は、日ごろの鍛錬の成果を発揮して、自分のチームのタスキをつないで全チーム無事にさわやかな顔でゴールしていきました。

残念ながらスポーツ少年団の部は中止となりました。

以上で報告を終わります。

それでは、早速議事に入らせていただきます。

まず、1番の「前回定例会会議録の承認」ですが、平成31年1月定例会の会議録について、委員の皆さんでお気づきの点はございませんか。

委員（発言なし）

教育長 ないようですので、平成31年1月定例会の会議録については承認することとします。

次に、2番の教育長報告のうち「生徒指導経過」等に関する部分は、会議規則第15条第4号の規定に基づき、公開することにより個人の権利利害を害するおそれのある事項として、また、4番 議案等付議事項のうち、議案第3号 電算機器借上事業の賃貸借契約締結について、議案第4号 平成30年度備前市教育関係補正予算の提出について、議案第5号 平成31年度備前市教育関係予算の提出について、及び 議案第6号 史跡備前陶器窯跡保存活用計画策定委員会条例の制定については、会議規則第15条第5号の規定に基づき、議会の議決を経るべき議案の原案に該当するものとして、非公開とするよう発議します。

また、申し合わせにより、議案第3号 電算機器借上事業の賃貸借契約締結について、議案第4号 平成30年度備前市教育関係補正予算の提出について、議案第5号 平成31年度備前市教育関係予算の提出について、及び 議案第6号 史跡備前陶器窯跡保存活用計画策定委員会条例の制定については、「生徒指導経過」等に関する部分に引き続き、審議いたします。

このことに賛成の委員は挙手願います。

委員（全員挙手）

教育長 全会一致により非公開と決定しました。

それでは、学校及び園の現状報告をいたします。

非公開該当部分の報告になりますので、非公開とします。

傍聴人は退席をお願いします。

(傍聴人退室)

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【 非公開審議 】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

(傍聴人入室)

この際、ただ今までの非公開審議といたしました議案付議事項の結果を申し上げます。

議案第3号 電算機器借上事業の賃貸借契約締結については、全会一致で承認といたしました。

議案第4号 平成30年度備前市教育関係補正予算の提出については、全会一致で承認といたしました。

議案第5号 平成31年度備前市教育関係予算の提出については、全会一致で承認といたしました。

議案第6号 史跡備前陶器窯跡保存活用計画策定委員会条例の制定については、全会一致で承認といたしました。

次に、3番 会議録の署名委員の決定ですが、本日は4番の永島委員にお願いいたします。

次に、4番 議案等付議事項について審議を行います。

まず、報告第1号 交通事故の和解の専決処分について 事務局から説明願います。

教育振興課長 スクールバスの接触事故についてご報告いたします。昨年12月18日午前8時45分頃、伊里小学生を下車させて穂浪の市営バス管理事務所に戻る際、入り口付近で停車していたトラックが後方を十分確認せずに急にバックしてきたため、相手方の後部とスクールバスの左後ろを接触しました。双方怪我はありませんでした。示談交渉を進めておりましたが、この度、相手方が修理代の28万7千円を支払うことで示談が成立しまして本2月定例議会に議案として提出していますので、ご報告させていただきます。以上です。

教育長 委員の皆さんで何か質問はありませんか。

よろしいですか。

次に、報告第2号 待機児童の現状について 事務局から説明願います。

幼児教育課長 11月10日から12月7日の募集期間内に応募のあった全ての園児について、保育利用調整基準点数表により基準点を採用し、第1次の入園決定を通知したところです。保育園とこども園で合計47名の入園保留者が出ています。保育を要する認定こども園の2・3号認定と保育園の園児の総数ですが、現在、0歳児は23名ですが、来年度の応募が44名です。また、1歳児、2歳児については、79名が園生活を送っていますが、1歳児は、117名の応募、2歳児は151名の応募となっています。希望順位により割り振っていきましたが、入園できる状況ではないと判断しました。保育利用調整基準点数表により採点をしています。待機児童の場合の基準点は、居宅外労働や居宅内労働には、どちらかの親が該当せず、求職中ということで、入園が決まったら、仕事をする。また、現在探しているという状況であるため、点数が低くなっています。真に保育が必要な人、今現在保育をすることができない人については、就園をされています。

これらの結果について、就園されている人については、園を通して、また新たな人については、郵送で保育利用調整結果通知書を2月8日に送付しています。3連休明けの12日には、20件以上の電話や来庁があり、中には厳しい口調の人もいらっしゃいました。

その対応については、引き続き、保育利用を希望するかしないか、また希望園を変更して二次利用調整を希望するかしないかなどのケースによって必要な手続きをご案内しています。

保育士の不足という現状がありますので、正職員の追加募集をし採用予定ですが、家庭の事情による臨時職員の退職数が多く、臨時職員を募集しています。

以上、報告させていただきました。

教育長 保育事情の厳しい状況を説明していただきました。備前市が初めて直面する待機児童の問題です。このままであると47名発生するという事です。一番の原因が保育士不足ですが、このことについては、1年間を通してハローワークに募集をかけていますがなかなか応募がない状況が続いています。

これから保育士不足解消のために、担任業務をする保育士になんらかの手当てをつけたらどうか、市内の園に勤めている保育士のネットワークを活用してはどうか、企業型の保育事業を拡大してはどうか、市内に勤務する保育士については、市の家賃補助が1年のところ勤務している限りという条件にしてはどうかなど、教育委員会だけでは決められないこともありますが、保育士不足解消のための対策を考えているところです。

今の状況を聞いていただいた中で、何か質問やご意見があればお願いします。

委員 理想としては、0歳から2歳児は家庭で育てていただくという切なる願いを申し上げてきています。待機児童数もですが、0歳児から2歳児の申請者数があまりにも多すぎてびっくりしています。保育料の無料は、育児支援なのか、育児放棄支援なのかという話が以前から出ています。子育てを家庭で頑張っている人の支援を増やして欲しいというのを昨年から言い続けていますが、子育て支援の拠点を増やして自宅で子どもとの時間を大切にして欲しいと思います。働かなければいけない人、預けないといけない人もいらっしゃると思いますので保育利用の点数化は、預けないといけない必要性が顕著に現れ、正当な判断にはなると思いますが、自宅で、また地元で育てられる体制にすべきではないかと思えます。赤迫さんがされている「ひこうせん」などで、親子の時間を大切にして欲しいという発信ができないかなと思います。学校や園の跡地利用として子育て支援の拠点を吉永にも作っていただけるという話を聞きましたので、家庭での子育ての方向に持って行っていただけたらと思います。

委員 私も同感です。産むだけでは親になるとは思えない。手のかかる中に小さな変化、成長に一喜一憂する時期を過ごせたから、後々つまづく事があっても堂々と意見することができる気がします。保育園に預けていれば安全だし、きっといい教育もしてくれるだろうけど、親として自覚し、子どもを通し成長していかなければいけないと自分自身思います。

委員 ちょうど昨日、子どもとその友達の会話を聞いていたら、若い子は、育児休暇が終わればすぐ働きたいようです。私達夫婦では、3歳までは家庭でといますが、今の若い子の考えは、働くという条件で育休を取っているのです。備前市においてもこの数が減ることは予想できない。他の面に対応していくしかないが、保育士さんが不足している。なかなか厳しいですね。保育士さんを確保できるような状況は考えられますか。

幼児教育課長 正職員は、備前市の職員の定数条例があるため、今の職員数ではまわらないというようであれば、定数条例を改正する必要があります。私が思うのは、保育士がいないわけではなく、夏の採用試験の際には、36人の応募があったわけですから、その段階で確保していくというのが一番早急な対策だと思います。二次試験がダメだった人で臨時でもいいからという人もいましたが、正職員として採用が決まったので取り下げしますというようなことがありました。

教育長 どこの自治体も保育士の取り合いです。倉敷、岡山、赤磐、瀬戸内、ちよつとの条件の差であちこち行ったりしているのではないかと思います。

委員 教えていただきたいのですが、例えば子どもを育て上げた方など保育資格がない方にお手伝いのような事だけでもお願いすることは公立の立場では難しいですか。

教育長 支援を必要とするお子さんが130人ほどいる状況のようですが、支援を要する人の補助については、資格が必要かどうかということですね。

幼児教育課長 フルタイムもパートも条件は、これから市内は、ほぼ認定こども園になるので、保育園資格と幼稚園資格の両方が必要です。就職活動をしている学生さんは、そういったことを熟知していますので、両方の資格を取っているようです。事務が煩雑になりますので、すべての認定こども園に事務補助員を配置することとしています。実際の保育活動の中に資格を持っていない人が入ることについては、事務員、あるいは支援員であれば可能ですが、子どもを預かるということに関しては、慎重にならざるを得ないと思います。

教育長 子どもの状態によってさび分けするとか、保育士が主で指導している中での補助的なアプローチ その辺りですね。

もう1点、問い合わせ等が20件以上あったということですが、その中で希望園を変更して二次利用を希望された人は何人かいらっしゃいますか。

幼児教育課長 実際に来られた人については、説明をし、来週の月曜日までに提出していただくようにしています。提出することで、選択の余地は広がりますが、それですぐに入れる状況ではないことは申し添えています。

教育長 ほかの委員さんで何かありませんか。

委員 0歳から2歳を無料にしていますが、有料にするわけにはいきませんか。

教育長 これは政策なので教育委員会だけで決めることはできません。

委員 0歳から2歳は、親が見ないといけないと思います。子どもが成長していった時にどうなるかは誰も予想していないと思います。

幼児教育課長 保育園の規則の保育料は、当面の間無償とするとし、期限は定めていません。永遠にというわけでもなく、当面の間です。今後ずっとということですが、近隣の市町村は人口動態によりますと減ってきていますが、備前市については、0歳から5歳は横ばいであり減っていません。その後、中学校統廃合の話が出てくるよう小学校、中学校入学をきっかけに転出している人が多いのではないかと予想されています。この件については、18日に市議会の厚生文教委員会がありますので、報告いたします。

委員 保育園の間、無償になる分貯蓄し市外に出て行こうというような話を聞いたこともあります。そろそろそういった結果も出てくるのではないのかなと思いますので検討していただきたいと思います。

教育長 小中学校の児童生徒数の推移と保育事情を追っていったら何か分かるかもしれません

ね。ほかには、よろしいでしょうか。保育士不足の解消については、市長部局とも相談しなければいけないこともありますので、相談しながら進めていき、待機児童については、少なくなるようにしたいと思います。

次に、5番 次回の委員会会議の決定ですが、事務局案を説明願います。

教育振興課長 3月定例会につきましては、3月26日火曜日、午後3時30分から市民センターで開催することを提案いたします。また、4月定例会につきましては、4月23日火曜日、午後1時30分から開催することを提案いたします。

教育長 それでは、次回教育委員会会議 定例会は3月26日火曜日、午後3時30分から市民センターということでよろしいでしょうか。

教育委員 （異議なし）

教育長 それでは、3月定例会は3月26日火曜日 午後3時30分から市民センターで開催します。また、4月定例会につきましては、4月23日火曜日、午後1時30分から市民センターの予定です。調整をお願いしたいと思います。

次に、3月行事予定及び共催後援が事務局より提出されています。

委員の皆さんで何か質問等がありましたらお願いしたいと思います。

学校教育課長 卒業式について、ご案内をしていましたが、市長部局の出席者が決まりましたので、再度お配りしています。よろしくをお願いします。

また、入学式ですが、中学校は、4月10日水曜日、小学校は、4月11日木曜日となっています。調整をさせていただきますので、ご都合の悪い場合は、ご連絡をお願いします。

幼児教育課長 小中学校に続きまして、園の卒園式、卒業式を一覧にしていますのでよろしくお願いします。

社会教育課長 第67回備前市えびす駅伝競走大会の成績一覧を配布させていただいています。教育委員の皆様にも雪の降る中、ご参加いただきありがとうございました。棄権チームが多くなるかと思われていましたが、108チームの申込で、棄権チームは5チームでした。選手は586人、補欠等も含めると約800人の人が参加してくれ、区間新記録も出るなど、盛り上がったと思います。

また、備前ハート日生大橋マラソンについては、20都道府県から1,060人の申込がありました。岡山県内862人、そのうち備前市内115人ですが、遠くは、富山県、栃木県、埼玉県など。長崎県からはペアマラソンへのエントリーもありました。距離では、10キロには736人、3キロには324人の申込です。

以上、ご報告でした。

教育長 ほかにはございませんか。ないようでしたら以上で2月教育委員会会議定例会を閉会します。

午後 3時24分 閉会